



▲大田代表取締役会長（前列中央）
上大迫工場長（前列一番左）と従業員の皆さん

今回は、株式会社パーツ精工を「深ポリ！」。鹿児島工場工場長の上大迫健太さんにお話を伺いました。

療機器や光学機器、印刷機器 私たちの生活を支える医療機器や光学機器、印刷機器

深ポリ！ 企業のチカラ

第61回 株式会社パーツ精工

事業の概要

「心のキャッチボールを大切にしよう」という社訓の下、従業員や仕入先、お客さまなどのコミュニケーションを大切にしています。例えば、毎年工場がある宮里町の運動会に参加し、地域の方々と積極的にコミュニケーションを図っています。また、地元で働ける場を作るうと、当工場の社員の半数以上は本市に在住の方を採用しています。

地元への貢献



▲印刷機器に使われているパーツ

※ロットとは、同じ条件の下に製造する製品の生産・出荷の最小単位。
国内に3カ所、海外に2カ所の工場を持ち、多品種、小ロット、量産品などのさまざまなニーズに対応しています。



▲部品を研磨する様子

現在の、さらなる事業拡大に向け、敷地内に第4工場を建設中です。それに伴い、新たな人材の確保と併せて、AIを搭載したロボットによる作業の自動化も検討しています。これからもスピーディーな対応と培ってきた技術で、精密なパーツを製造し、お客さまから信頼していただけるよう、日々精進していきます。

今後の抱負



▲運動会に参加する様子

私は商品の梱包や発送、生産管理の業務を担当しています。最近では上司に褒められることも多く、自身の成長を実感することができています。職場全体に、先輩から後輩へ仕事を教える雰囲気があるからだと思います。これからは、私も同僚を助けることができるように、仕事の幅を広げていきたいです。

社員からのメッセージ



入社1年目
塚田咲季さん

私は商品の梱包や発送、生産管理の業務を担当しています。最近では上司に褒められることも多く、自身の成長を実感することができています。職場全体に、先輩から後輩へ仕事を教える雰囲気があるからだと思います。これからは、私も同僚を助けることができるように、仕事の幅を広げていきたいです。

株式会社パーツ精工 鹿児島工場

- Information -

代表者：工場長 上大迫健太

所在地：宮里町1792

従業員数：120人

連絡先：☎(29)3901

ホームページ▶



はたち 二十歳になったら国民年金

問合先 ▶本庁保険年金課国民年金G(内線2822)または各支所、甌島振興局 ▶川内年金事務所 ☎(22)5276

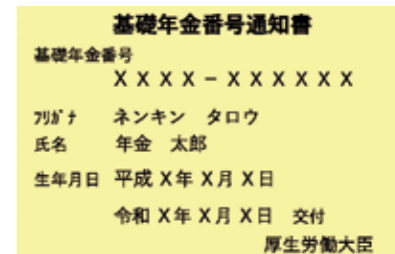
国民年金を知るための第1歩

20歳になった方には、日本年金機構から国民年金に加入したことを「基礎年金番号通知書」でお知らせしています。(厚生年金加入者や障害・遺族年金を受給している方(していた方)を除く)

公的年金制度は、日本国内に居住している20歳～60歳までの全ての方(厚生年金などの加入者を除く)に国民年金への加入を法律で義務付け、老後やいざというときの生活を、働いている世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

公的年金制度に加入して、保険料を納めると、病気やけがで働くことが難しくいときや家族の働き手が亡くなったときなどに年金を受け取ることができます。

しかし、必要な手続きを行わず、保険料を未納のまま放置すると、これらの年金が受け取れなくなる場合があります。年金制度の案内や保険料の手続きなど、詳しくは日本年金機構ホームページをご覧ください。

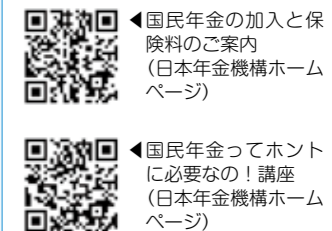


▲基礎年金番号通知書(見本)

納付した場合と未納の場合ってどのくらい変わるの？

	老齢基礎年金		障害・遺族基礎年金
	受給資格期間への参入	年金額への反映	受給資格期間への参入
未納	×	×	×
学生納付特例 納付猶予	○	×	○
免除*1	○	○	○
納付	○	○	○

(注) 年金を受け取るためには、一定の要件があります。
*1 免除の割合によって年金額への反映割合が異なります。また、一部免除の場合は、減額された保険料を納めないで未納と同等の扱いになるので注意が必要です。

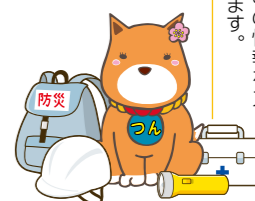


国民年金の加入と保険料のご案内(日本年金機構ホームページ)
国民年金ってホントに必要なの!講座(日本年金機構ホームページ)

VOL.27 防災トピックス

令和5年度 鹿児島県原子力防災訓練を実施します!

問合先/防災安全課 防災安全G(内線4922)



このコーナーでは、防災に関する備えや避難時の注意など、日頃から災害に備えるための情報をスポットで発信していきます。

原子力防災訓練の必要性

放射性物質から放出される放射線は、目に見えず、においもしないなど五感で感じる事ができません。そのため、原子力災害は、地震や風水害、火災などとは異なり、体には及ぼす影響や、どのように行動すればよいかを自らで判断することが大変困難となります。そのためにも、日頃からの備えが大切で、毎年、鹿児島県および関係市町の主催で「鹿児島県原子力防災訓練」を実施しています。

原子力防災アプリをダウンロードしよう

このアプリでは、原子力災害時の情報や避難経路の検索、避難所での受付登録や最寄りのモニタリングポストの空間放射線量などを確認することができます。また、原子力防災に関する用語や避難の方法などについては、県と本市がそれぞれ発行する原子力防災のしおりをこの機会にご確認ください。

令和5年度の訓練

令和6年2月10日(土)7時～18時

主催および関係市町

鹿児島県、本市、他6市2町

訓練の概要

PAZ(原子力発電所からおおむね5キロメートル圏内)の要配慮者避難、PAZの住民避難や、UPZ(原子力発電所からおおむね5～30キロメートル圏内)の住民による屋内退避、UPZの空間放射線量率に基づく住民避難などを実施します。



▲県原子力防災のしおり



▲県原子力防災アプリ[iOS]



▲市原子力防災のしおり



▲県原子力防災アプリ[Android]